

令和 8 年度 岐阜県体操競技選手権大会 競技規則

【3 部】

I. 競技方法

1. 男女一緒に実施する。
2. 選手の能力に相応して、3 部 A・3 部 B・3 部 C と分ける。
3. 全ての部で、2 種目の平均点に応じて表彰する。
4. 全ての部で、マット、跳び箱の 2 種目で実施する。

II. 採点の基本方針

1. 技の難度にとらわれることなく、演技実施を重視した評価をする。
2. 演技が美しくのびのびと正しく行われているか、その演技実施の習熟度を評価する。
3. 演技の良い部分に対しては、積極的に加点する。

III. 演技の採点

第 1 条 演技の原則

1. 演技内容は選手の能力に相応していなければならない。
2. 演技は理にかなったやり方で、美しくのびのびと実施されなければならない。

第 2 条 マットの得点の構成および価値部分の要求

1. マットの演技は、次の配点により構成される。

a) 価値部分	3.00
b) 演技実施	6.00
c) 加点	1.00
可能な最高得点 10.00	

2. 価値部分の要求

- ・価値部分で最高点を得るために、次の要求を満たさなければならない。

6 つの価値部分 (1 つの価値部分につき $0.50 \times 6 \text{ 部分} = 3.00$)

- ・以下の技や要素で、価値部分を満たすこと。

3 部 C 前転、後転、開脚前転、開脚後転、伸膝前転、伸膝後転、倒立前転、側方倒立回転
背倒立、頭倒立、倒立（もどってもよい）、カエルバランス
スキップ、ツーステップ、全てのジャンプ技、全てのバランス技、
全ての柔軟技（開脚前屈、ブリッジ等も含む）

3 部 B 3 部 C の技や要素に加えて、

後転倒立、倒立ひねり、脚前挙、開脚前挙、全てのシンピ倒立、全ての力技
男子採点規則のグループ I に記載がある技

前方倒立回転、後方倒立回転、前転とび、前とび前転、ロンダート、後転とび（バク転）

- 3 部 A 3 部 B の技や要素に加えて、
 - ひねりの伴わない前方宙返り（かかえ込み、屈伸、伸身）
 - ひねりの伴わない後方宙返り（かかえ込み、屈伸、伸身）
- ・記載のない技や要素を行った場合、1 回につき 0.50 の減点とする。

第3条 マットの演技の構成要素

1. 価値部分と繰り返しの認定

- ・同一技は2回（1回の繰り返し）まで価値部分として認める。
- ・同一技が3回以上実施された場合は、3回目からは価値部分として認定しない。
繰り返しの減点はしないが、実施減点はあり得る。
- ・難度表の同一番号の技であっても、姿勢などが異なるものは別の技とする。

2. 演技は、1 往復半以内で行うこととする。超えた場合は、0.20 の減点とする。

第4条 マットの加減点

優れた実施に対して 1.00 まで加減点を与えることができる。

- a) 様々な要素の美しい姿勢や表現に対して
 - ・つま先、膝、腕や頭の保ち方、体線、つま先立ち等
- b) 雄大性のある実施に対して
- c) のびのびとした勢いのある実施に対して
- d) 着地が止まることにに対して
- e) 開始や演技終了後のポーズがしっかり行われていることにに対して

第5条 飛び箱の採点

1. 以下のとび方から選ぶこと。すべてのとび方の基礎点を 9.00 とする。

3 部 C…両足で踏み切って台上に乗り着地マットにとびおりる、開脚とび、台上前転

3 部 B…開脚とび、閉脚とび（かかえ込みとび）、台上前転、首はねとび、頭はねとび、
前方倒立回転とび

3 部 A…頭はねとび、前方倒立回転とび、側方倒立回転とび

2. 3 助走 2 跳躍とし、高い方の得点を決定点として採用する。

3. 加減点

優れた実施に対して 1.00 まで加減点を与えることができる。

- a) 美しい姿勢の実施に対して
- b) スピード感のある実施に対して
- c) 突き放しのある雄大な跳越に対して
- d) 着地が止まることにに対して
- e) 開始や演技終了後のポーズがしっかり行われていることにに対して

第6条 演技実施（欠点と減点）

小欠点 0.1

中欠点 0.2

大欠点（落下、転倒） 0.3

IV. 補足

1. この適用規則に記述されていない事項に関しては、現行の採点規則（日本体操協会）に準ずる。
2. 事故防止と選手の精神的援助のため、跳び箱において2名までの補助者が立つことが許される。
また、ソフトマットの使用も許される。
しかしながら、演技内容は選手の能力に相応していなければならない。
3. 選手の服装は、男子はランニングシャツ、短パン、長パン、女子はレオタード等、採点規則に則った服装以外に、クラブTシャツや学校の体操服、体操ズボンでの参加も認める。
4. 3部のみで参加する団体は、団体として岐阜県の登録していなくてもよい。
5. 2種目の平均点が9.0以上の選手には金賞、8.0以上9.0未満の選手には銀賞、7.0以上8.0未満の選手には銅賞とし、表彰する。また、2種目の得点と平均点、賞を記した賞状を、参加選手全員に配布する。
6. 【令和8年度より】
選手は、大会プログラムに記載された各自の背番号のゼッケンを作成し、演技時に着用するランニングシャツやレオタード、クラブTシャツ、学校の体操服等の背中部分につけること。
ゼッケンは、縦15cm×横20cmの白色の布に、男子は黒字で、女子は赤字で、各自の背番号を記入すること。